

栗原市地震防災マップ

揺れやすさマップ 若柳地区

どこでも起こりうる直下の地震の場合

金成地区

若柳地区

築館地区

志波姫地区

登米市

■震度の大きさは震度とはなにか？

地震が起こったとき、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。震度の決め方は国によって異なり、わが国では気象庁が定める震度階級によって震度を表しています。従来は震度の7までの階級でしたが、平成9年10月からは震度7を従来の震度6強(震度6強(1)と震度6強(2))に区分して10階級に改定されました。また、気象庁が震度を発表する際は、従来の気象庁の震度計(震度計)の設置状況や周囲の気象状況などから判断していますが、最近では震度を観測するための「震度計」の設置状況により、この震度計の設置状況(計画震度)と異なるものも出てきています。

震度階級	人間	屋内の状況	屋外の状況	木造建築物
震度2以下	大は揺れを感じない。			
震度3	揺れを感じ、室内のものが少し揺れる。			
震度4	揺れを感じ、室内のものが揺れる。			
震度5弱	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度5強	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6弱	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6強(1)	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6強(2)	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6強(3)	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6強(4)	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度6強(5)	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			
震度7	揺れを感じ、室内のものが大きく揺れる。			

凡例

震度

- 震度2以下
- 震度3
- 震度4
- 震度5弱
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強(1)
- 震度6強(2)
- 震度6強(3)
- 震度6強(4)
- 震度6強(5)
- 震度7

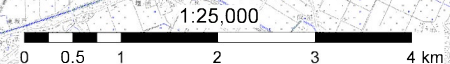
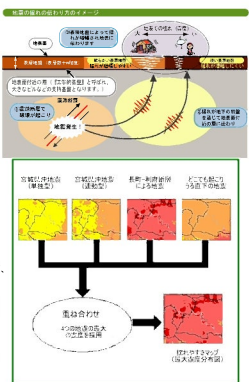
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号: 平19総理-第690号)

○ この揺れやすさマップは、どこでも起こりうる直下の地震(マグニチュード 6.9)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表示しています。

○ マグニチュード6クラスの地震の場合、いつ、どこで起こるか分からないのが実情です。そのため、防災上の可能性として、県内全域にマグニチュード6.9の地震を想定しました。全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。

■マップの作成手順

このマップの作成にあたっては、おおよそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。



※このマップにおいて、川・湖沼等の限り市の境界線等、計算上、色の塗られていない箇所があります。

「お問い合わせ先」
 栗原市 建設部 建築住宅課
 TEL 0228-22-1153 FAX 0228-22-0313